

- 感染予防から総会の参加者はなるべく少なく今回のようで良いと思います。また講演などは、多くの会員が参加できるように可能でしたらオンラインで配信していただければありがたいです。
- 運営に関する方は、対面で行い、参加者は zoom 配信する方法ではどうでしょうか。コロナ感染の危険性の低減とチャット機能を使うことで、参加者が発言しやすくなるメリットがあると思います。一方で、総会成立の要件などで事前に会員への案内周知が大変な側面が考えられます。
- コロナ禍の現状では、現行の開催方法が妥当と思っています。さまざまな制約条件の中、検討及び調整を図っていただき感謝しております。
- 今年度と同様でよい
- 感染対策の観点から、今年度と同様でいいと思います
- 今年の施設 1 名、80 名規模は良かったと思います。決議方法がオンラインでも良いのかわかりませんが、もし良いなら、新たに取り入れても、良いかもしれません。
- Zoom での開催にすると参加しやすいのではないかと思います。
- 今年のようなやり方でいいと思います！
- コロナの感染状況を見ながらハイブリットでできるといいかと思います
- 各施設 1 名出席するが、現場ではなく、zoom での参加も許可する。
- 開催場所は新潟駅前が良いと思います。理由は、わかりやすい、交通の利便性がよい(電車、高速バス、駐車場)ため集まりやすいからです。決議方法は、インターネットからもできると場所や時間の自由がきくため参加しやすいのではないのでしょうか。
- 中央の病院、施設が集まりやすく、遠方の方は毎年大変な印象。感染渦でなくても佐渡等遠方の方はオンラインで参加できると良い。今の方法だと参加できる病院が決まってしまう。支部ごとに数を決めて代議員制にしたらどうか。総会での協議事項を事前に知りたい。会長に一任してから協議事項を知った年があった。意見を FAX したが結果がわからない。知る術がない。何のために書いたのかわからない。総会での協議内容を事前に示した上で、今回のように意見を集めるのもいいのではないかと。このご時世でいくらオンラインに変更されても現場逼迫で参加できない。結局研修を断らねばならなくなり、参加料の返金もない。お金が勿体なくて研修に申し込みできない。資料は来るが、もう少し対応を考えて欲しい。
- ネットを利用し決議を取る方法はどうでしょうか。
- 会場での参加とオンラインでの参加ができるとよいです。
- 参加者を施設 1 名程度（今年度同様）でよい。総会の時期は現場も忙しく、大勢参加させることができない。ZOOM 参加も良いと思う。
- 会場参加は各所属施設から 1~2 名 あとは委任状決議で良いと思います。zoom 参加も認める。
- Zoom
- 数年の感染状況から、参加者施設 1 名程度での開催でよろしいかと思います。職員の負担を優先した対応が 1 番優先すべき事と考えます。認知度低下、協会離れも危惧されますが、このような意見投稿により、様々な立場の看護師が、意見を述べられる

ことが、非常にありがたいです。デジタル化時代でもあり、決議も QR コードで出来たら、ありがたいです。

- 病院の規模に合わせた参加者の検討。
- 今まで通りでよいと思います。
- コロナ感染拡大の観点から移動もリスクがあるのでできるだけ近くで開催し、かつ短時間でお願いしたいです。
- 交通の便の良さから新潟市開催希望です
- 今年度のように最小限の人数での参加で良いと思う。以前のような各部署からの参加等は、人がいない中で参加するのも大変と考える。まずは、業務優先。
- オンライン希望
- zoomなどで開催が良い。
- オンライン等も有りと思う。
- 今年度のような規模を縮小しての開催で良いと思います。
- 会場と WEB（アーカイブ付き） そうなれば、場所は何処でも良いです 決議方法も、昔ながらの挙手とかではなく、媒体を利用したものは考えられないか？
- 会場は、今まで通りで良い。（講演会や研修の場所が確保しやすく、集会後の移動が無い） 参集する人数は、代議員と一般参加が良い。人数は、100～200 人。（代表者だけだと、あなた任せになる為、研修会や講演会は出来るだけ多くの人に参加してもらいたいので、参加人数はもう少し多くてもいいかも） 決議は代議員のみで良い。（時間の短縮が図れる）
- メイン会場をおき、施設から配信で参加できるようになるとよい。
- オンライン参加も選択肢の中に入れていただきたいです。
- ズーム開催など、参加方法が選べると参加しやすいと思います
- 人数を縮小してでも、開催すればよいと思う。やはり最低でも各施設 1 名程度の参加をしてもらえばよいと思う。
- それぞれ地域で集まり、そこから全体での web 集会があってもよいのではないかと思います。
- 開催場所について・・・現状の新潟市内での開催で良いと思います。
可能であれば、下越、中越、上越と会場を持ち回りにすることで参加しやすい施設、会員もいると思います。
参集する会員の人数、規模・・・施設 1 名程度：80 名、会員数は施設ごとに異なると思いますが、「代表として参加する」というのであれば意味はあると思いますし、規模の縮小により活動の認知度の低下につながるとは思いません
決議の仕方・・・日精看では「委任」ではなく会員個人に決議書が郵送され返信しています。決議書の内容を確認し、個々に判断ができるという方法であると思います。会員数が異なるので、看護協会では委任という形は仕方ないと思います。
- こちらは介護福祉施設で、看護師数も少なく協会入会者は 2 人しかおりません。研修や総会など、出席が難しい状況です。
開催場所、今回のような形プラス、zoom など併用の形がよいのではないのでしょうか。

新潟は広く、移動方法が車の方が多と思うので、広い無料駐車場があり、なおかつバスの便が良い会場が適当ではないでしょうか。

参集する人数は会場の大きさに合わせて。会員は幅広い年齢層の方に出ただけのよう、大規模病院で少し検討していただきたい。

- 開催場所 やはり新潟市内中心部の会場が望ましいと思います。ただし、同時に各施設をWEB でつないでハイブリッド形式にしてもらえると、遠方の会員の方も参加できて良いのではないのでしょうか。

人数の規模 集合人数は少人数にし、(会場へ参集するのは各施設 1 名程度) WEB 参加は複数人数で。

会員のうちわけ 管理職・スタッフ・新人と混じって、会員であれば何年毎かに 1 度は総会を経験できるように、施設単位で振り分けしてはどうでしょうか。

決議に関して会場に参集した人数が少ないと、決議の意見交換も十分には出来ないでしょうか。決議方法はこれまで同様で良いのでは？

- 開催場所は、ZOOM などのオンライン開催は難しいでしょうか？

コロナ渦ということもあり、参加したくても外に出たり、密集した場所に行けない方も多いかと思います。また、協会離れもオンライン開催でしたら各病院・施設からも 1 名以上の参加が出来き、新任の方でも総会内容が分かりやすく、ハードルも下がるように思います。1 案としてご検討よろしくお願い致します。

- Web 開催がよいと思う。理由：感染症対策とどこからでも参加できるから。

- 新潟市と長岡市交互にオンライン環境があるところで開催

理由：上越・中越地区からの参加は大変である。

参加人数はハイブリット開催とする。現地参加はこれまで同様 80 名程度とし、その他は、オンラインで参加可能とする。

決議の仕方・・・オンライン参加の人は現地参加の人に委任する。

- 駐車場が広く、利便性のあるところ（例えば、高速道路 IC 近くであるとどの地域からも行きやすい）新潟テルサ、ユニゾンプラザ、朱鷺メッセが良いのではないかと。

ホテルにも駐車場はあるが大会役員以外は使用不可というアナウンスがあり周辺のコインパーキングを探したがなかなか駐車できず困ったことがあったので、駐車場が人数制限なく利用できる会場が良いと考えます。なるべく公共交通機関を利用して参加するように案内されますが運行数の少ない地域から参加するため負担が大きい。

自家用車で会場に行くことができないと参加を躊躇するので、駐車場は必須であると考えます。

コロナ禍では、参集は役員中心でよいのではないかと。

参集はコロナ以前の半数程度まで。会場が広く、換気設備が十分であればもっと多くても良い。感染リスクが低ければ、病院や施設所属職員は、職場が認めないと思います。参集は役員のみ。参集+配信などハイブリット開催にすると、より多くの方が参加できるのでは。

コロナ以前は各施設から 1 名出席としていたが、現状では難しいので役員中心でよい。

決議の仕方は従来通りでよい。

新潟市内での開催が多いと思うが、上・中越の方たちの負担を考え、上中下越で会場を回していくということも良いのではないか。

ハイブリッド方式でよいと思う。暫く、covid-19 が落ち着くまで、形を大きく変えず継続することがよいと思う。

参加人数は、会員数に応じた各病院の人数でも良いと思います。

- 施設から新潟市まで、高速バスに乗り約2時間かかる。地理的に県を中心と考え、長岡市で開催していただくと移動時間が少なくて助かります。糸魚川・魚沼・妙高の方々も少しは移動時間短縮されるのではないのでしょうか。

看護連盟では、Zoomを活用し会場まで行かなくても、会場に参加でき大雪やコロナ感染拡大中も話し合いが進められていました。ぜひ ZOOM を活用し、総会を開いていただくと助かります。

- 開催地 駐車場も多くあると助かる。

参集人数 コロナ禍は各施設 1~2 名とし少しずつ人数制限を緩和していけばよいと思う。

決議方法 今まで通りでよいと思う。

- 参加規模の拡大を図れば、相応の空間が必要となります。社会や環境の変化に左右されないということを考えれば一つの空間に大勢の参加者というのは現実的ではないと思います。そう考えると今年度の規模が適切ではないかと思えます。

各施設1名とすると、やはり施設で中心的立場にある方となると思います。しかし、その場合他の多くの会員は「総意」の実感を得難いと思われ、昨今様々な場面で利用されているオンラインを活用した会の運営も考えてみてもよいのではないのでしょうか。

決議の方法についてはネットの利用環境も個々や施設により異なることから、現状の方法でよいと思います。

- 今後はオンラインのデメリットよりもメリットの方が大きくなっていくことは、明らかでむしろ積極的に活用していくことの方が協会離れ防止に役立つ気がします。